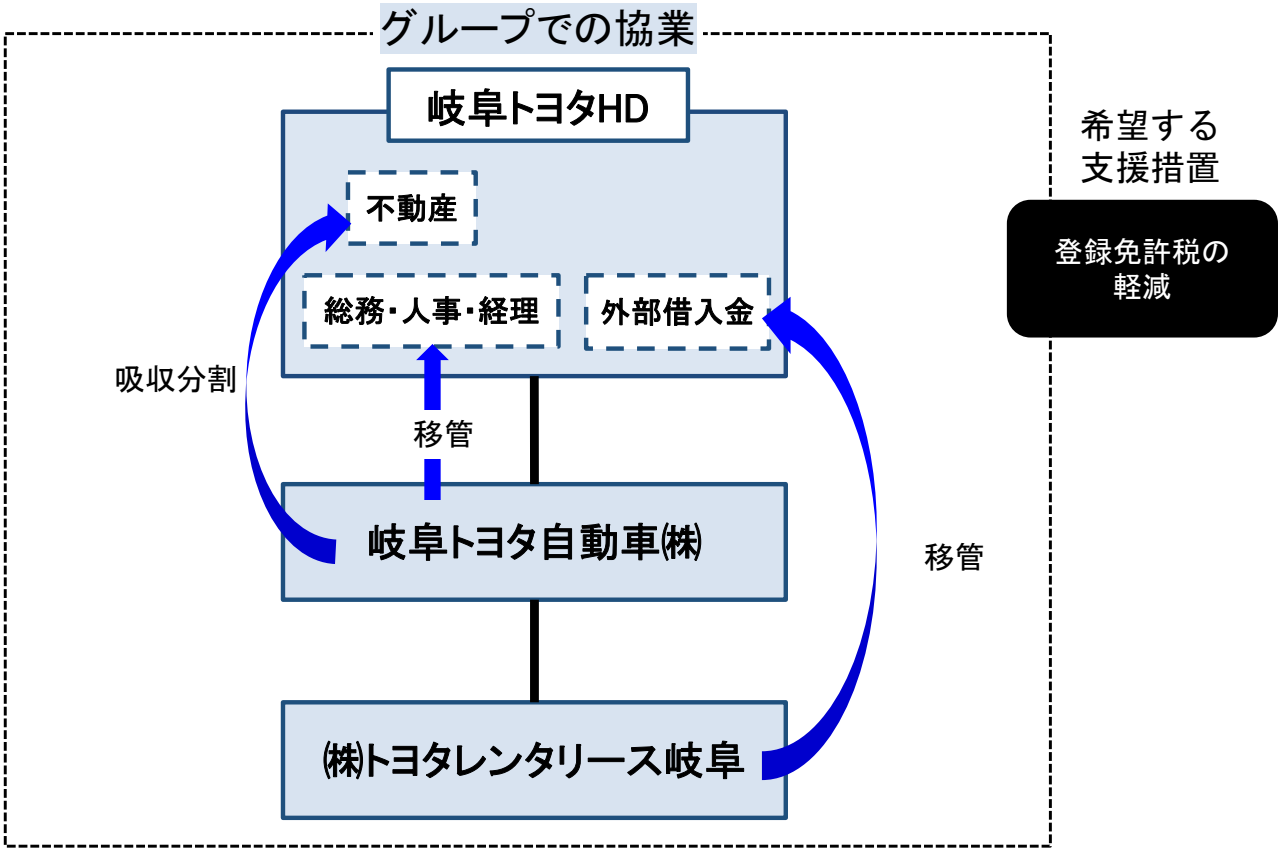
2024年3月15日

岐阜トヨタホールディングス株式会社の「事業再編計画」のポイント

グループ全体の管理業務を当社へ集約することで、岐阜トヨタ自動車とトヨタレンタリース岐阜の協業の推進に繋げる。具体的には、バックヤード部門の人員、不動産及び資金管理機能を当社へ順次集約しコスト削減及び業務効率改善を行う。また、カーシェアリングサービス事業を活用することで新型車等の乗車機会を増加させ自動車リース事業・新車販売事業の双方の顧客基盤の拡大に繋げ売上を向上させる。加えて、販売システム（J-SLIM）を導入することで営業効率の向上を推進する。



【生産性の向上】
・従業員1人当たりの付加価値を2025年度までに7．1％向上させる。

【財務の健全性】
・有利子負債/キャッシュフロー　▲4．6倍
・経常収支比率　109．1％

【事業の分野又は方式の変更】
・新車及び自動車リース1単位当たりの販売費を計画最終年度（2025年度）において、7．6％削減する。

【計画の実施期間】
・2024年4月～2026年3月